

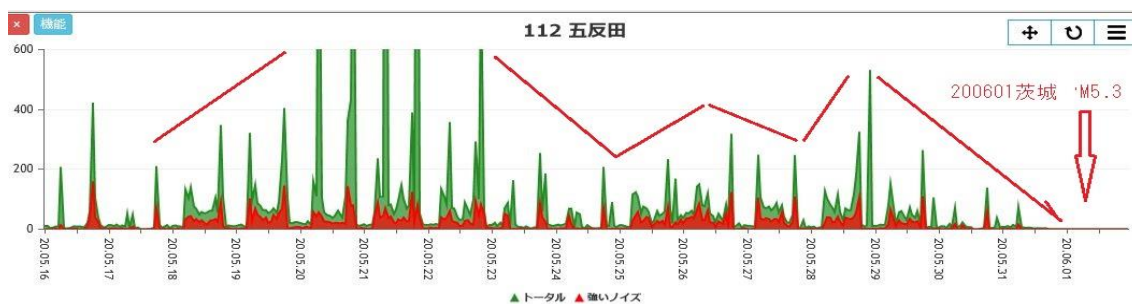
200601 茨城県北部 M5.3 の発生について

週末 5 月 28 日に 関東、中部（及び中国地方）の収束についてその 7 で書いたように各地のデータは反発（リバウンド）をせずに、長く減衰をつづけて、観測点のデータは先週末にもさらに収束に向かっていました。そして以下のように関東各地および周辺の 5 月 31 日のデータはほぼ収束して、今朝早く、6 月 1 日午前 6 時 02 分に 茨城県北部 M5.3 が発生し関東は揺れました。長く警戒していた関東－中部の地震ですが、次のような問題が考えられます。

- 1、この茨城県北部 M5.3 の地震が本震と考えて良いか？いままでの関東各地のデータ、とくに五反田の長期のデータとの関連で、これが前震で このあとさらに大きな本震の発生可能性があるか？
 - 2、この茨城県北部 M5.3 の地震が先日 5 月 20、21 日の東京湾の群発と関連するか？
 - 3、長く続く長野中部一岐阜飛騨地方の群発との関係と、伊勢、安曇野、白馬などの中部地方のデータの収束で、この地域に大きな地震発生の可能性はあるか？
 - 4、関東中部地方と同期して収束している広島、米子などの中国地方の収束はどうなるか？
- >1、2、に関しては五反田の長期のデータを考えるとこの M5.3 では小さいので このあともしばらくはさらに大きな地震の可能性に注意すべきと考えます。
- >3 については長野一岐阜の群発地震が落ち着いてきたが まだ本日も発生していることから 伊勢など中部のデータの収束との関連で こちらに要注意と考えます。
- >4、広島、米子などの収束は 関東中部とは切り離して中規模地震の警戒と考えます。
- 以上のように関東、中部の地震には 念のためもうしばらくご注意ください。

<関東各地の 15 日データ>

5 月 31 日 五反田 15 日データ



文京 5 月 31 日の 15 日データ



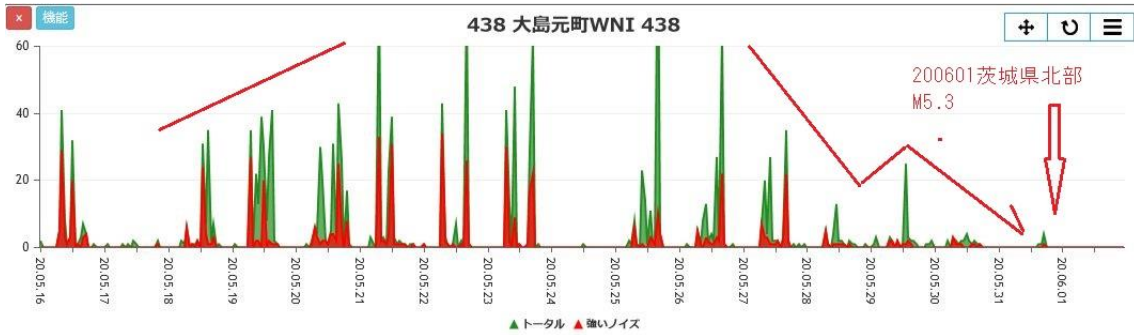
練馬 5 月 31 日の 15 日データ



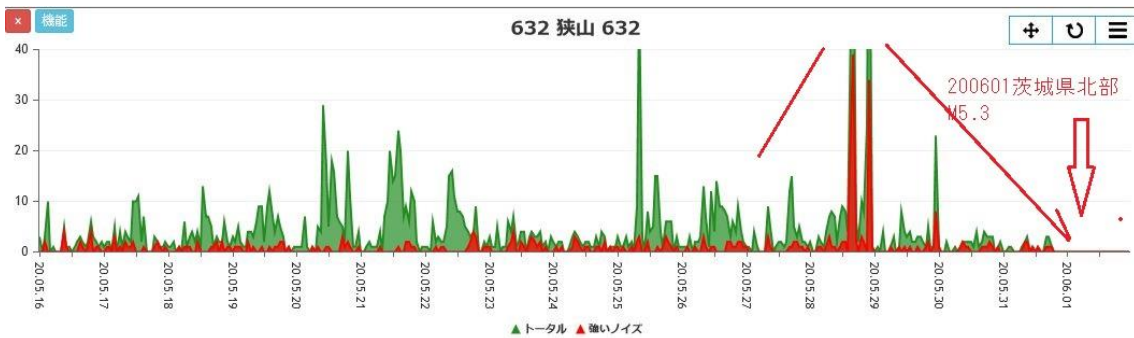
甲府 5月31日の15日データ



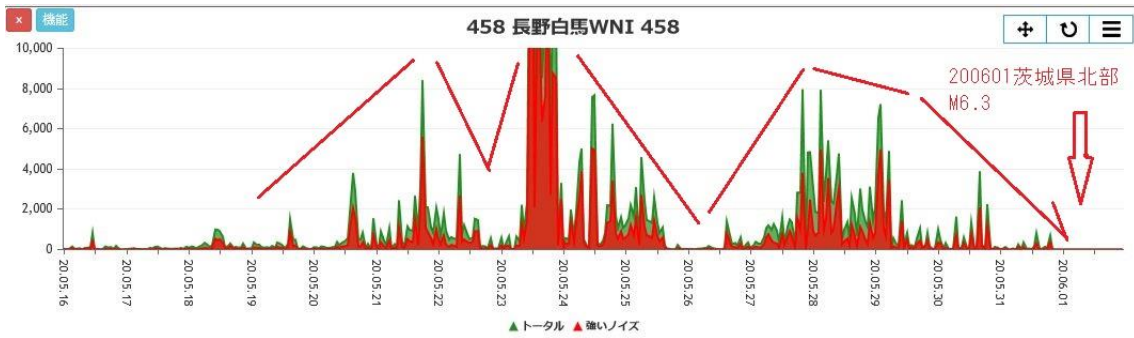
大島 5月31日の15日データ



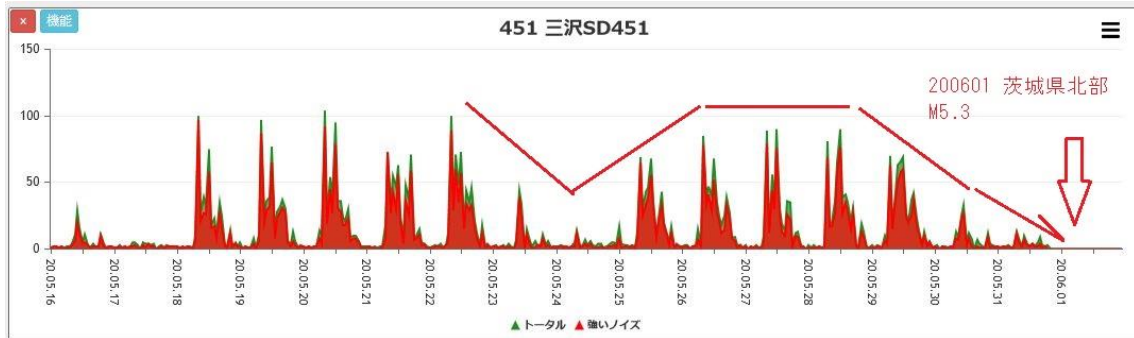
狭山 5月31日の15日データ



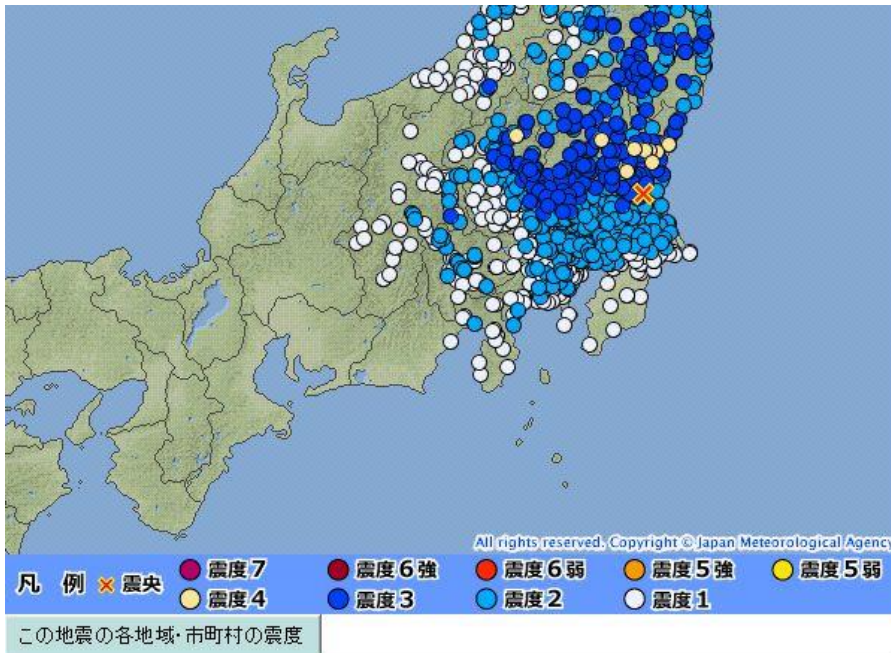
白馬 5月31日の15日データ



参考 三沢 5月31日の15日データ



地震発生：6月1日、茨城県北部 M5.3

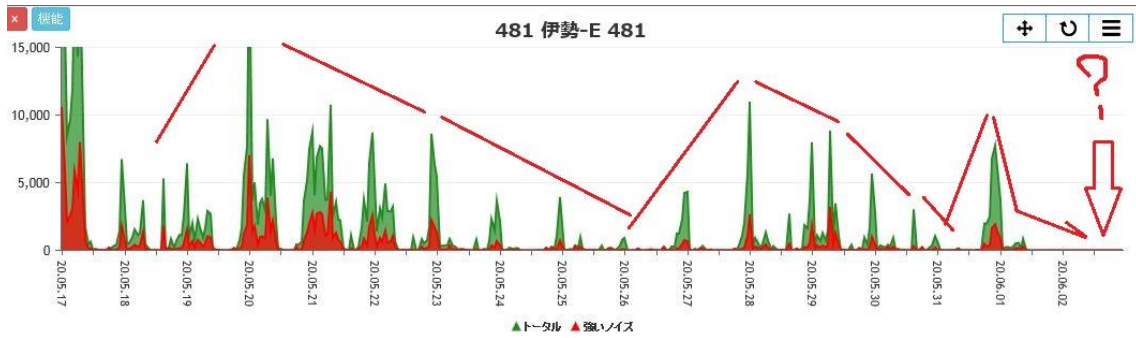


各地の震度に関する情報
令和 2年 6月 1日 06時 06分 気象庁発表

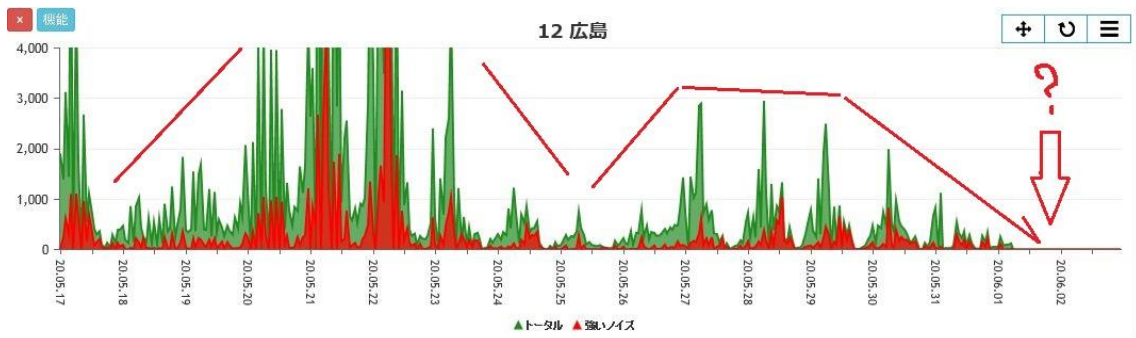
1日06時02分ころ、地震がありました。
震源地は、茨城県北部（北緯36.2度、東経140.4度）で、震源の深さは約100km、地震の規模（マグニチュード）は5.3と推定されます。

その他の観測点のデータについて (2020年6月1日)

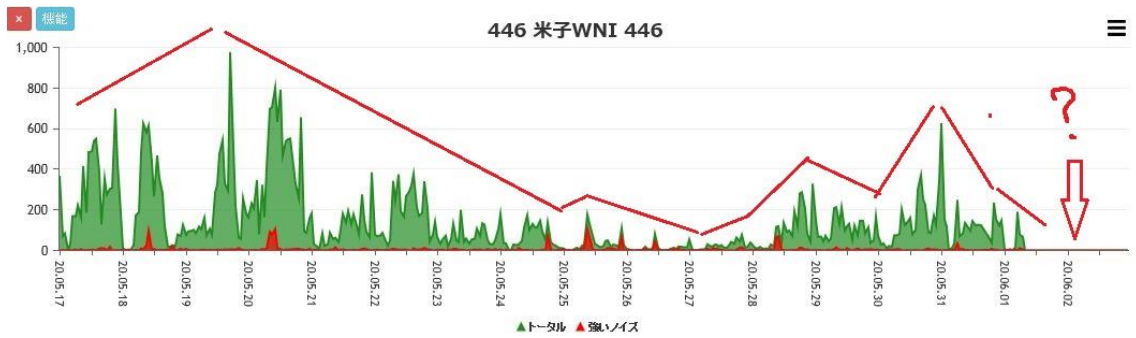
伊勢 E481 15日データ収束



広島 15日データ収束



米子 15日データ収束



熊本 15日データ収束

